別特別支援学校学校により



見附市立見附特別支援学校 令和5年度 第7号 令和5年11月30日 新潟県見附市月見台1-10-74 電話(0258)63-2210

11 月1日より当校も含め、市内の小中学校、特別支援学校のホームページが新しくなりました。こちらもぜひご覧ください。

背中を押してくれるのは「昨日までの自分」

高等部では10月下旬から3週間の後期職場・校内実習を進めてきました。今回は、市内外9つの企業様、事業所様から、生徒一人ひとりを考えた素晴らしい実習環境を整えていただきました。ご協力を賜ったすべての皆様へ、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

さて、進路指導担当として、すべての生徒の実習の様子を見させていただきました。私はその時間をとても楽しみにしています。なぜなら、学校とは一味違う生徒の「本気の顔」をこの目で見たり、その思いに触れたりすることができるからです。もちろん、「初めての職場」「慣れない仕事(作業)」「新しい人間関係」の中ですぐに順応し、初めから自分らしく振舞うことは、生徒のみならず誰にとっても難しいことです。むしろ、学校や家庭生活では遭遇しない「社会の壁」に直面する場面が多いことでしょう。しかし、中には、このような状況でも力強く、ひたむきに、将来の自己実現に向けて努力できる生徒が見特高等部にはいます。

では、そういった場面でも前向きに困難に立ち向かえる生徒の原動力は一体何なんでしょうか。私は、生徒自らがもつ「これまで努力してきた」という内なる自信ではないかと考えています。日々の生活で様々な経験をし、成功も挫折も味わいながら一歩一歩階段を上ってきた生徒の芯の強さにはいつも驚かされます。

今年度も残り4か月、目標とする夢や進路、克服すべき課題はそれぞれに違いますが、見特生の一人 ひとりの背中を押してくれる「昨日までの自分」をもてるよう、生徒と共に歩んで参ります。

(進路指導主事)

小学部 ~今月は、「音楽」の学習の様子について紹介します。~

聴いて、感じて、動いてみよう





「しまうまぐるぐる」に合わせて

【下学年】

下学年の音楽はまず手遊びから始まり、ロープの鈴、和太鼓、トーンチャイム、ベルハーモニー、バルーンなど様々な物を使って音楽活動を楽しんでいます。

【上学年】

一人一人の表現力を生か した活動をしています。例 えば太鼓では、音楽のテン ポや雰囲気を感じて様々な 叩き方をします。それぞれ の個性を生かして、楽しく 活動しています。





♪マイムマイム♪「ヘイ!」

サキャチャキャキキ 中学部 ・サキャチャキキャ







11/1 (水) に「新エレクトロ見附工場」及び「ワークセンターみつけ中央」の皆様の協力を得て職場見学に行ってきました。これは、「将来の就労に対する見通しをもつ」ことをねらいとしています。

また、11月6日(月)~ 10日(金)には「後期校内 実習」を実施しました。これは、通常の作業学習(20分間+10分休憩+20分間) よりも長い時間(45分間+ 15分休憩+45分間)作業に 取り組みます。

これらの経験(体験)を 通して、生徒は、働くこと の大変さや仕事に粘り強く 取り組むことの大切さを学 んでいます。













10月30日(月)から11月17日(金)までの3週間、後期職場・校内実習が行われました。





